

発行／社会福祉法人白根学園 発行責任者／三木 健太
住所／横浜市旭区白根7-10-6 Tel.045-954-2669 Fax.045-951-7773

2019
September

Vol.
44

9
月号



◆ホームページはこちら
<http://www.shirane.or.jp>



「See one, Do one, Teach one」

理事長 三木 健太

2019年6月27日より前理事長の飛鳥田一朗氏の後を継ぎ新理事長に就任した三木健太です。皆さん、よろしくお願ひいたします。私はこれまでに約25年間、大学病院で泌尿器科医として、日々、患者さんの診療や医学生の教育をしてきました。私の行ってきた仕事が社会福祉事業にもお役に立つことができればうれしく思います。

私たちの学園は昭和35年に私の祖父である三木信之がここ白根町に開設したのが始まりです。「知識より、信仰より、愛をもって第一となす」の高い理想のもと、利用者さんの意思を尊重し、利用者さんの立場にたった快適で安心した福祉サービスを提供できるように事業を開拓してきました。県内でも有数の歴史ある知的障害者事業所数を有する社会福祉法人となりました。これまでの学園の輝かしい歴史はここで汗を流した多くの優れた職員のみなさんのご尽力の結晶だと思います。

さて、来る2020年5月12日には学園創立60周年の記念日を迎えますが、入職まもない職員のなかには日々の仕事に追われ、それどころではない方も多いかと思います。「はじめはみんな不慣れで、できないものだよ」

などと先輩から言われ、その通りと思いながらも、納得できずにもがき苦しんでいるのではと思います。医学教育の現場で使われる言葉で、「See one, Do one, Teach one」というものがあります。この言葉は「見るときにはやるつもりで見て、やるときには誰かに教えるつもりでやりなさい、さらにはいつでも誰かに教えられるぐらい理解を深めなさい」と解釈します。仕事のなかで自分の成長に疑問をもったら、こんな言葉もヒントにしてみてください。

福祉サービスを提供するという仕事は簡単ではないと思います。すべてがテキストに載っているわけでもなく、マニュアル通りにならないこともたくさんあると思います。失敗もあるでしょう。苦々しい経験もすると思います。しかしながら、われわれの果たすべき役割はいつも明確です。利用者さんへの最高の支援のために先輩の意見を取り入れつつ、時代の変化に対応し、思慮深く、信念を持って高い理想を求めて仕事をしてください。今一度、自分の実践している支援の中身をいつでも後輩職員に教えられるように理解を深めてください。必ず何か新しい視点が見えてくると思います。

もくじ

- 〔新理事長就任あいさつ〕「See one, Do one, Teach one」 ①
- 第4回 白根学園 なつ祭り ② ③
- 〔しらねの里・げんき・希望〕納涼祭 ④
- 〔ホーム歩〕夏旅行 IN 盛岡 [社会就労センターしらね・のぞみ] 夏の日帰り旅行 ⑤

- 〔風の丘・麦の丘・就労のぞみ・希望〕外部販売特集 [風の丘・麦の丘] 第6回
文化祭を開催します!! ⑥
- 〔ホーム歩〕第50回関東地区知的障害福祉関係職員研究大会に
参加しました。[希望]支援準備室を設置しました! ⑦
- 2020年創立60thに向けて!!・学園行事予定一覧(9月~12月)
[地域生活センター和]編集後記 ⑧

第4回

白根学園

なつまつり

7月26日に「第4回白根学園なつまつり」が白根学園7丁目園庭で開催されました。

皆さん楽しみにしている露店では、外部からアイスクリームや焼鳥販売を始め多くの出店で賑わいました。外部イベントは、「K-one動流夢」様によるよさこい。盆踊りでは、地域の方々と曲や和太鼓の音に合わせ、日ごろの練習の成果を発揮してくださいました。最後は、恒例のナイアガラ花火でフィナーレを迎えました。

前日の天気予報が雨予報になり、各種イベントの中止も懸念されました。しかし、当日は天候に恵まれ、皆様からのご協力により盛大で楽しい時間を過ごすことができました。ここから感謝申し上げます。来年度の「第5回白根学園なつまつり」は、法人60周年の記念行事となります。ぜひ、来年度もご参加・ご協力のほどよろしくお願ひします。

社会就労センターしらね 寺川 崇光

楽しい!!



踊って踊って、
踊りまくれ!

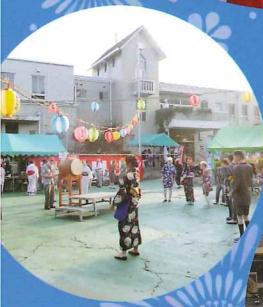
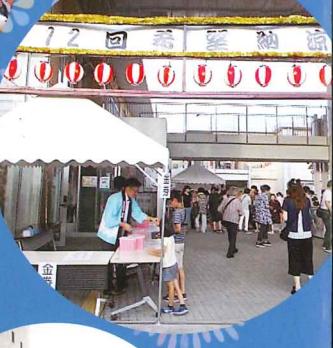
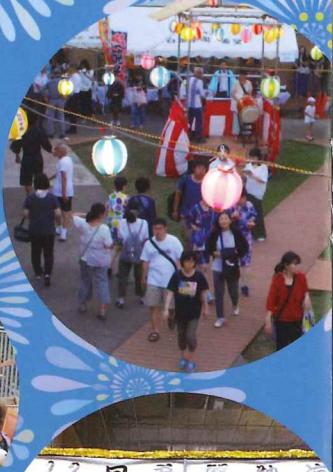
浴衣で
キメッ!!

納涼祭

楽しい!

アツイ!

行いました!



8月2日にしらねの里・げんき合同で、8月9日には希望で納涼祭が催されました。利用者のみなさんは事前に盆踊りの練習をするなど、当曰は天候にも恵まれ、とても和やかな雰囲気で踊られていました。近隣の方々にも大勢お越しいただくことができ、今年も大盛り上がりの納涼祭となりました。

ホーム歩

夏旅行 IN 盛岡

7月27日(土)～28日(日)、岩手県の盛岡へ1泊旅行に行ってきました。

横浜駅から東京駅を経由し、東北新幹線に乗って盛岡へ。横浜に比べ涼しいはずが、とんでもない猛暑!この日は横浜より気温が高かったそうです。初日は『盛岡冷麺』を堪能し、盛岡市こども科学館やマリオス展望台を観光しました。翌日は今回のメインイベントである『わんこそば』体験!! テーブルに着き前掛けを掛けると妙な緊張感が漂い、いざ開始。お給仕さんの掛け声に合わせて勢いよく食べる人、背筋を伸ばしてマイペースに食べる人、どんどんお椀を積み上げ、7名中4名が100杯を突破し、最も食べた方はなんと125杯! 食べ終わった後はさすがに苦しそうでしたが、記念の手形を受け取り達成感に満ちた表情をされていたのがとても印象的でした。

ホーム歩では年3回宿泊旅行を企画しており、旅行を励みに日々仕事を頑張っている方もいます。これからも思い出に残るような旅行を企画し、皆さん地域生活の充実を図って参ります。

ホーム歩 支援係長 鈴木 希

夏の日帰り旅行

社会就労センターしらね

7月3日(水)、川崎市にある“藤子・F・不二雄ミュージアム(ドラえもんミュージアム)”へ出掛け来ました。

ドラえもんやパーソンの原画やミニシアターを鑑賞したり、ドラえもんのオブジェと一緒に笑顔で記念撮影をしました。昭和世代が多い就労センターの皆さんには、ポケモンや妖怪ウォッチより、大山のぶ代さん時代のドラえもんが大好き。ある利用者さんは「これ、ホームのみんなに買ったの」とお土産を見せて下さるなど、優しい気持ちも垣間見られました。

昼食はリブロースステーキに舌鼓を打ちました。お店を出る時、店員さんから笑顔で声を掛けられました。皆さんが美味しいそうに食べている姿が印象的だったそうです。今年度は、秋に一泊旅行も計画しています。またみんなで出掛けるのが楽しみです。

社会就労センターしらね 笠原 実

社会就労センターのぞみ

帝釈天にて
集合写真!

6月14日(金)当日は天気に恵まれ散策に丁度良い気候となりました。昼食に老舗店でうなぎを食べたあと、映画「男はつらいよ」で有名な、柴又を散策しました。古き良き参道のイメージ通り、風情あふれる散歩道でした。

道中にある名物店のロボット自販機のあるレトロな駄菓子屋に立ち寄り昭和の時代を満喫。お土産を買う人や懐かしい映画俳優のプロマイドを見つけたりと楽しみました。

社会就労センターのぞみ 湯場 一樹



外部販売特集

現在、
おぞみの
白根ダルマ
製作中!

風の丘

7月10日、横浜ロイヤルパークホテルで行われた第50回関東地区知的障害福祉関係職員研究大会に風の丘で製作している白根ダルマの販売を行わせていただきました。

白根ダルマをまだまだ知らない方がいらっしゃったり、お褒めの言葉を頂いたり、ダルマの作り方などを聞かれご自身の事業所の活動の参考にされる方など多くの方にお声かけ頂きました。私たちも他の出店事業所の方々と情報交換をする事ができ、販売以外にも意義ある参加となりました。

風の丘 原田 光司



就労のぞみ

色々な場所へ販売に伺わせて頂いておりますが、今回はららぽーと横浜での販売風景です。イベントスペースでの販売でとても広く、たくさんのお客様にご利用頂きました。不定期開催で販売は交代で順番に担当しています。販売商品は、焼き菓子を中心にクッキー・ガトーショコラ・チーズケーキなどに加え、フェルトボールストラップ・加工石鹼など手作り雑貨の販売もしています。のぞみで作っているお菓子の種類は約30種類です。就労のぞみでも販売しておりますので、興味のある方は是非一度お問い合わせ下さい。価格も1個150円(税込)～電話注文・配送などもやっております。

就労のぞみ 上中 鮎奈



わくわく広場で
パンの販売を
しています

麦の丘

「わくわく広場」と言うお店はご存知でしょうか。“地域を結ぶ直売所”というコンセプトのお店で、ららぽーと横浜に今年2月にオープンしました。この度ご縁があり麦の丘も6月から販売させて頂くことになりました。

机いっぱいになるパン50個程を平日に毎日納品。その日のうちにほぼ完売です!!パン達はいつもの大きさ・価格ではなく、一回り大きくし一個でも食べ応えのあるパンとなっています。

周りに並んでいるパンは、街のパン屋さん!どれもみな美味しいそうなパンばかりです。その中からお客様に選び続けて頂けるパンを目指し、皆で力を合わせて愛情たっぷり美味しいパンを作つて参ります。ららぽーと横浜にお越しの際は、1階にある「わくわく広場」にお立ち寄り頂けると幸いです。

麦の丘 石黒 究人

希望サルビア
工房金魚

江ヶ崎サマー
フェスティバルに
参加しました!



7月12、13、14日の3日間、希望ではカフェサルビア・工房金魚を出店しました。

手作りのクッキーやシフォンケーキ、缶バッヂなどを販売し、暑い中たくさんのお客様がいらっしゃいました。

希望 竹内 愛

第6回 風の丘・麦の丘 文化祭を開催します!!

開催日時

2019年11月4日(月)

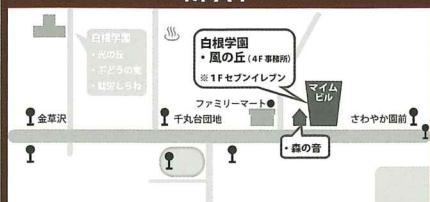
文化の日

開催時刻(予定)

10:00~14:00

日々の私たちの活動を、普段お世話になっている地域の方々に知っていただく機会として始まった文化祭も今年で6回目となります。今年も様々なイベントを企画しています。皆さんお誘いの上ご来場下さい。

M A P



第
50
回

関東地区知的障害福祉関係 職員研究大会に参加しました。

ホーム歩

7月10日～11日に行われた第50回関東地区知的障害福祉関係職員研究大会(関プロ)へ、2日目の分科会「児童発達支援部会」の発表者として参加しました。「児童施設を退所した利用者の移行先の施設からのテーマを任され、軽度に知的障がいのある方々が利用している歩についてと、事例を用いて移行者のその後について発表しました。

発表した内容の一部を紹介しますと、児童施設から歩に本人契約で入所し、よく課題として上がる内容は金銭についてです。「金銭感覚」はもちろんのこと、「金銭管理」等が乏しい事が多く、自立を目指していくにあたり大きな壁となる事があります。18歳から社会人となった歩利用者の皆さんには、ご自身の生活費を働いて得たお金から支払っています。支援者から1つ1つ説明を受けながらお金の使い方・使い道について、貯金の重要性など学んでいます。中には「せっかく稼いだのに、なぜ全て自由に使えないのか。」とおっしゃる方もいます。金銭1つから「自身の力で生活をする=自立する」という事を意識してもらえるように働きかけている、そんなことをお伝えしました。

ホーム歩 支援主任 久保 瑞紀



希望 支援準備室を 設置しました!



希望では今年度より地域交流室「ゆい」の中に支援準備室を設置しました。これまで利用者様は各ユニットに分かれて生活をされており、それに関わる書類なども各ユニットで保管・使用していました。今年度からは希望入所者様に関わる情報を支援準備室に集約し、職員がそこでコミュニケーションを取り情報の共有化をはかる利用者様の支援をよりよいものにできるようにしていきます。もちろん地域の方々との交流をはかる場にもなっていますので、活用していただけるようにしていきたいと考えています。

希望 石川 陽一



2020年 創立60thに向けて!!



法人本部がある
旭区白根7丁目

オリンピックで世界中が熱く歓喜にわく、2020年、白根学園は創立60周年を迎えます。世の中の人達が障害のある人たちに目を向けることの少なかった昭和の時代に生まれ、後、諸制度が整い、人権や権利を尊重する平成の時代を過ごしてきた白根学園は、草創期・成長期・発展期を経て、今、市内でも有数な社会福祉法人に成長・成熟してきました。そして今、令和という新たな時代を迎えるにあたって、白根学園では以下のプロジェクトチームが動き出しています。2020年はオリンピックイヤーであると共に、私たち白根学園利用者・職員にとって、そして私たちを支えてくれた人たちにとってのメモリアルイヤーです。オリンピックと共に大きな盛り上がりにご期待ください。

創立60周年記念プロジェクトの概要

記念式典	2020年4月に記念式典を開催。
記念誌	「これまでの10年、これから10年」をコンセプトに記念誌を作成。
映像制作	各事業所の活動や利用者の日常、行事等の映像を制作。
展示・販売会	外部会場にて記念作品などの展示や販売を実施。
記念講座・事例発表会	外部会場にて法人の将来構想や展望に添った会を開催。

※学園諸行事～恒例行事には全て「60周年記念」の冠をつけ、例年ない盛り上がりを予定しています。

未来を見つめて～for the future

「障害のある子供たちに、教育の場を！」
自らも障害のある子を持つ、創設者・三木信之・芳夫妻の活動によって、5人の子供たちを迎えてから、半世紀以上。彼らの夢や希望の実現に向けて、様々なサービスを開拓してきました。これからも、利用者さんたちの望む未来を、一緒に創っていきます。（白根学園ホームページより）

学園行事 予定一覧 9月～12月

日 時	行 事 名	場 所
9/2～9/6	作業場オープンデイ	光の丘
9/18	こども食堂	ぶどうの実
9/19	地域コンサート	光の丘食堂
10/16	こども食堂	ぶどうの実
10/26	風・麦文化祭	風の丘
11/8	酉の市	大鷲神社(阪東橋)
11/9	希望祭	希望
11/20	こども食堂	ぶどうの実
11/20	酉の市	大鷲神社(阪東橋)
11/21	地域コンサート	光の丘食堂
12/7	感謝祭	白根学園7丁目園庭
12/18	こども食堂	ぶどうの実

先日施設回りをしていたら、公園から蝉しぐれが聞こえてきました。この季節になると夏祭りや花火大会などイベントも沢山あり、楽しい気持ちになりませんか？9月号では白根学園で行った夏のイベントの様子がわかる写真も沢山載せていますので、ぜひご覧いただければと思います。また職員は研修を通して支援に役立つ知識を学び、活かせるよう努力しています。新たに理事長も交代されました。今後もさらに多くの皆さんの笑顔を見られるよう努めていきたいと思います。これからも楽しい広報誌をお届けしたいと思いますので楽しみにしていてください。

地域生活センター和主任二階堂剛

編集 後記